

令和3年度 第1回 大阪市立加美小学校 学校協議会 実施報告書

校園名 大阪市立加美小学校
校園長名 吉岡 哲郎

| | | |
|------|--|---|
| 日 時 | 令和3年4月30日（金）～5月7日（金） | |
| 場 所 | 配布資料はSNSで配布。LINEによる意見交換と承認。 | |
| 出席者 | 委員など | 綿谷 宗久（会長）、林 幸男（委員）、南 哲（委員）、川野 光男（委員）、藤堂 光英（委員）、野村 亜矢子（委員）菊川 昭（委員） |
| | 校園 | 吉岡 哲郎（校長）、中元 浩二（教頭） |
| | 区役所 | |
| 議題 | (1)令和3年度「運営方針」（案）について (2)令和3年度「運営に関する計画」（案）について | |
| 協議要旨 | 協議の結果 | 意見の概要 |
| | (1) (2) 令和3年度「運営方針」（案） 「運営に関する計画」（案）について 原案どおりに了承された。 | <ul style="list-style-type: none"> ○「卒業レポート作成プロジェクトを立ち上げる」について、具体的な内容に関する質問があった。 ・学校協議会が示す「教育理念（作成予定）」を、子どもたちの日々の取組に具現化するのが「卒業レポート」。 ・加美の子どもたちに的を絞った学力観を「見える化」するための手立て。 ・地域や社会と関連付けたテーマについて、教科横断的に考察し論じる「小論文」をイメージ。「卒業レポート」を書くことにより、国語力、算数的・理科的・社会的な学力を総合的に活用、子どもたちが生きる力・人間力に気づき、取組めることを期待。 ↓ ・総合的な学力を身につけることができる取組に期待。 ・子供たちが自らの意見を自分の言葉で話せたら素敵だと思う ・加美の地域としての取組を子ども目線でどのように捉えているのか楽しみ。 |
| 協議資料 | ・令和3年度 運営方針（案） ・令和3年度 運営に関する計画（案） | |
| 備考 | 傍聴者[0]名 | |